

音楽を絆とした新たなコミュニティの創出 ～部活動の地域移行を通して～



沼津ブラス・フロンティア Numazu Brass Frontier



事業目的

学校の枠・世代を超えたコミュニティによる街の賑わいの創出と郷土愛の醸成

- ♪ 中学生が生涯にわたり文化・芸術を親しむ基礎を形成する場の確保
- ♪ 学校の枠や世代を超えた仲間たちと共に多様な学びの機会を得られる場とする
- ♪ 活動の輪を広げ、沼津市の様々な場所から音楽の生演奏が聞こえてくる活気あるまち
- ♪ 吹奏楽団で育った中学生をはじめとする若者が沼津に戻ってくる、沼津を大切に作る郷土愛を育む

活動と成果

新たなコミュニティ & 街の賑わい

- ♪ 2年目の活動となる令和5年度は、市内中学校10校から集まった19名（前年度比約1.4倍）で活動することができ、取組の深まりを実感。
- ♪ 沼津市主催のイベントへの参加や他団体から演奏依頼により、多くの場で演奏することができ、活動の広がりを実感。
- ♪ 単独校での部活動が困難な状況の中、同じな楽器の仲間たちと共に切磋琢磨しながら吹奏楽を楽しむ場の確保。

※フィールド紹介動画（上部QR）から生徒の感想も見るができます。

飯田徳孝さんとも共演させて頂きました。



市制100周年記念イベント



第76回全日本フェンシング選手権大会

振り返り課題

持続可能な取組 & 活動の輪の拡充

- ♪ 活動を継続していくためには、安定した財源が必要となります。しかし、より多くの生徒が活動しやすい環境にするためには受益者負担を極力抑えることも重要だと考えています。持続可能且つ受益者負担の軽減を図るため、今年度から取り組み始めた初心者講習会を継続する等、中学生年代の育成にも尽力していきます。
- ♪ 楽器備品を揃える計画を立て、現在吹奏楽部のない学校の生徒や、小学生も参加できる環境を整えることで、活動の幅を広げていきます。
- ♪ 全国及び沼津市の部活動改革の動向に注視しながら、他の社会人吹奏楽団や高校部活との連携を視野に入れ、沼津市の子供たちが吹奏楽に触れることのできる環境の輪を拡充できるよう取り組んでいきます。

現状と目標

中学生の中学生による
中学生のための吹奏楽団

- ♪ 創設3年目を迎え、直接またはICTを活用した間接的なコミュニケーションが活発になりつつあり、このことが音楽のまともにも繋がっていると感じています。
- ♪ 合奏時の支援方法も、創設年度は全ての楽器にフロンティアの団員を配置する形で演奏をしていましたが、現在は不足している楽器のみフロンティアの団員を配置する形にしており、生徒の演奏技術の向上も実感しています。
- ♪ ブラス・フィールドの紹介動画の作成や複数のメディアに取り上げて頂くことで、多くの方々に認知していただけるようにはなりましたが、目標とする団員数には達していません。
- ♪ より多くの仲間とより充実した活動を目指していきます。

今年は社会福祉協議会主催のチャリティーコンサートにも出演させて頂きました。

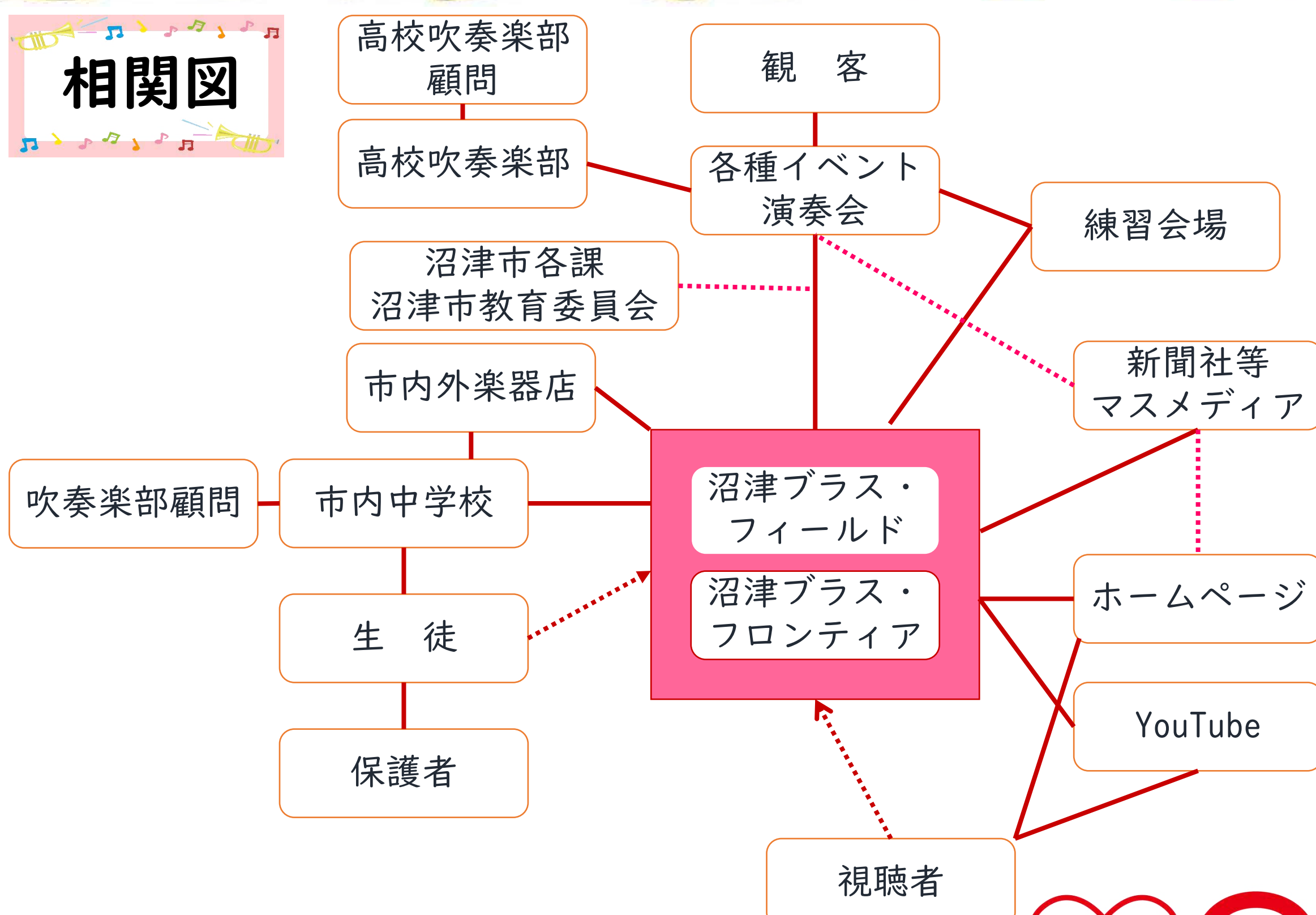


第50回沼津市芸術祭



福祉ふれあい広場

関連図



お知らせ

第1回沼津ブラス・フィールド自主公演

2025年1月19日（日）PM @千本プラザ音楽ホール

※入場無料です。皆様の御来場、団員一同お待ちしております。

